

中小企業タイムズ

Small and Medium Enterprises Times 山梨県中小企業団体中央会機関誌

定価 **100円**

昭和36年4月10日

第三種郵便物認可

会員の購読料は賦課金の中に含まれます。

今月の見どころ

- 第61回中央会通常総会を開催
役員の補充により新理事が就任…………… 1面
- 山梨県が「中小企業・小規模企業振興条例」を制定 …… 2面
- 組合活動のご紹介…………… 4面・5面
- 中央会表彰者のご紹介…………… 7面

6 June

2016年
第715/290号
(毎月1日発行)

5月の出来事

●時事

- 4日 子どもの人口、35年連続減
1605万人で最少更新
- 26日 伊勢志摩サミット開幕

●山梨県中央会ニュース

- 17日 正副会長会議、第1回理事会

6月の予定

- 2日 中央会 通常総会
- 13日 青年中央会 通常総会
- 18日 中小企業の森整備事業
- 20日 事務連絡協議会 通常総会
- 24日 外国人実習生受入協議会
通常総会
- 27日 総合政策委員会

発行所 山梨県中小企業団体中央会 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階 TEL 055(237)3215 FAX (237)3216
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

第61回 中央会通常総会を開催



通常総会であいさつする松葉会長



謝辞を述べる五味節夫氏

組織に加入していることのメリットを 実感のできる支援の展開を

新年度の事業計画が決定

中央会は、6月2日(木)午後2時から「アピオ甲府(昭和町)」において、平成28年度表彰式典・第61回通常総会を開催し、会員組合の関係者、来賓、受賞者など約200名が参加した。

通常総会前の午後2時に開催された表彰式典では、松葉会長が式辞で、組合活動に尽力された感謝状贈呈者と会長表彰受賞者へのお礼と労いの言葉を述べ、8代会長に就任した平成27年度を振り返り、創立60周年記念事業が成功裏に終えることができたことへの感謝を述べた。

続いて、中央会役員、組合の理事長を退任した26名へ感謝状の贈呈が行われ、優良組合としてふじかわ協業組合、組合功労者23名、青年部功労者3名、優良専従職員9名に対して表彰状が授与された。(各感謝状贈呈・表彰者は7面に詳細)

また受賞者を代表して、中央会理事を務めた山梨信用金庫理事長の五味節夫氏から謝辞があった。

表彰後には、来賓として山下誠副知事、石井脩徳県議会議長、中谷真一衆議院議員、堀内詔子衆議院議員、森屋宏参議院議員、樋口雄一甲府市長、経済団体を代表して小林寛樹山梨県商工会連合会会長から祝辞があった。

式典終了後、午後3時から第61回通常総会が開催され、松葉会長は冒頭のあいさつの中で、提案され審議される平成28年度の各種支援事業を通じて、会員組合と組合員企業が直面している経営課題に対応し、組織に加入しているメリットを実感できるように取り組んでいく。会員各位には中央会へのさらなる理解と協力を求め、本県経済の安定と成長のためにも会員組合が一体となって活動することを呼びかけた。

総会では、高橋晴樹全国中央会専務理事が来賓として挨拶を述べた。

松葉会長が議長となり進行した議案審議は、平成27年度事業報告・決算関係報告(監査報告は長谷川正一郎監事)、平成28年度事業計画・収支予算が原案のとおり承認・決定された。また、中央会の理事に欠員が生じていたため、指名推薦の方法により理事8名が選出され就任した。なお不在であった常務理事に橘田恭氏が就任した。

新たに就任した中央会理事は次のとおり(敬称略)

- | | |
|-------|--------------------------------|
| ●常務理事 | 橘 田 恭 (専従) |
| ●理 事 | 石 澤 啓一郎 (山梨県トラックターミナル協同組合 理事長) |
| ●理 事 | 小 野 曜 (山梨県パン協同組合 理事長) |
| ●理 事 | 坂 本 力 (甲府信用金庫 理事長) |
| ●理 事 | 清 水 一 彦 ((一社)山梨県鉄橋溶接協会 会長) |
| ●理 事 | 滝 田 雅 彦 (山梨県生コンクリート工業組合 理事長) |
| ●理 事 | 田 島 征 夫 (上野原機械器具工業協同組合 理事長) |
| ●理 事 | 山 本 幸 男 (山梨県生花商業協同組合 理事長) |

山梨県中小企業・小規模企業振興条例

県内企業の大多数を占める中小企業・小規模企業は、バブル経済の崩壊、世界金融危機など数々の難局を乗り越えてきましたが、少子高齢化の進行とそれに伴う人口減少、国内外の企業との競争の激化などにより、取り巻く環境は一層厳しさを増しています。このような中、個性と活力ある地域社会を形成し、次世代へ引き継いでいくためには、中小企業・小規模企業の活性化が不可欠です。

そのためには、意欲ある中小企業・小規模企業が、自らの努力と創意工夫を基本としながら、持てる力を十分に発揮し、新しい価値の創出や生産性の向上などにより、社会経済状況の変化に即応できるよう、県や市町村、商工団体、金融機関など地域全体で、個々の企業の特性に応じた支援を行っていく必要があります。

山梨県では、中小企業・小規模企業の振興を重要課題と再認識し、中小企業・小規模企業の一層の成長発展・持続的発展を目指すことを決意し、山梨県中小企業・小規模企業振興条例を制定しました。

条例の主な内容

県、関係者の責務・役割等	県をはじめ、中小企業の振興に重要な役割を果たす各関係機関の責務・役割等を定めています。
8つの基本的施策	『新商品又は新役務の開発促進』など中小企業の振興を図るための8つの基本的施策を定めています。
『振興計画』の策定	中小企業の振興施策を具体的に推進するため、振興計画を策定します。

8つの基本的施策

(1) 新商品又は新役務の開発の促進 中小企業の技術・商品開発や経営革新の取り組みを支援します。	(5) 創業の促進 ビジネスアイデアコンペや起業家支援融資などを通じて、起業・創業を支援します。
(2) 新たな市場の開拓の促進 中小企業の展示・商談会への参加や海外展開を支援します。	(6) 人材の育成及び確保 インターンシップや実践的な職業訓練を通じて、ものづくり人材の育成及び確保を支援します。
(3) 新たな事業分野の開拓の促進 今後成長が期待される分野への参入に向けた研究開発や設計開発人材の育成を支援します。	(7) 地場産業等の振興 人材育成や新製品・新技術開発などを通じて、地場産業等を振興します。
(4) 事業承継の円滑化 事業承継支援融資などを通じて、円滑な事業承継を支援します。	(8) 小規模企業の持続的な発展 小規模企業向けの融資や中央会や商工会等の連携により小規模企業の取り組みを支援します。



本県経済の持続的発展と活性化

▶条例・振興計画・平成28年度事業一覧を県HPに掲載しました。
山梨県産業政策課 で検索して御一読ください。
また、お問い合わせは、県産業労働部産業政策課／企画・団体担当 Tel055-223-1532 へお願いいたします。

▶データから見た

業界の動き

平成28年

4月分

●情報連絡員からの景況報告の概要

平成28年4月における山梨県内の全業種のDI値(前年同月)と比較すると売上高12ポイント、収益状況14ポイント、景況感4ポイントと全ての項目で悪化している。

前月比で比較すると売上高4ポイント、景況感6ポイント改善しているが、収益状況は4ポイント悪化した。先月まで悪化傾向にあった製造業は改善傾向にあるが、消費者マインドの変化を身近で感じてきた非製造業が前月比の売上高13ポイント、収益状況20ポイント、景況感3ポイントと急激に悪化した。

悪化した要因としては、長期化する中国経済の減速や円高、株安、公共事業の減少、大手自動車メーカーによる燃費データ不正問題による受注減等が重なった。

さらに、ガソリン価格の上昇や原料高にともなう販売価格への転嫁難、人手不足による人件費の上昇など、企業のコスト負担は高まっている。

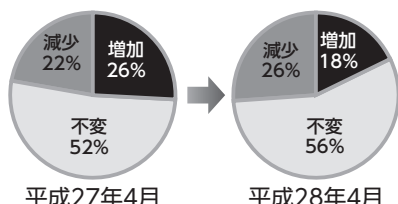
また、物価上昇により消費者マインドが低下しているところ起きた熊本地震の影響により消費者の不安心理が拡大したことも山梨県内の景気停滞の要因の一つになった。

今後は、消費税率10%への引き上げの行方や自動車メーカーの不正問題や熊本地震の影響により生産停止された自動車部品や電子部品など受注の改善が山梨県内の景気改善のカギを握ると思われる。



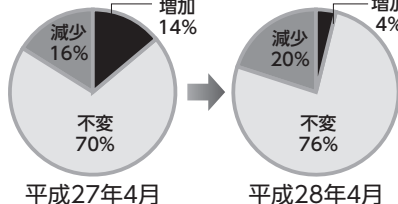
データから見た業界の動き(平成28年4月分)

▶売上高(前年同月比)



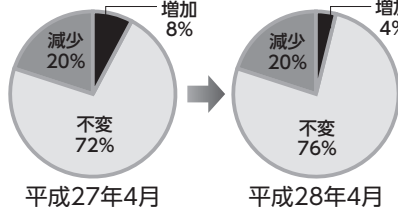
- DI値 ▲8(前年同月比▲12)
- 業種別DI値
 - 製造業 ▲5(前年同月比+5)
 - 非製造業 ▲10(前年同月比▲23)
- 前月比DI値
 - 製造業 30ポイント改善
 - 非製造業 13ポイント悪化

▶収益状況(前年同月比)



- DI値 ▲16(前年同月比▲14)
- 業種別DI値
 - 製造業 ▲25(前年同月比▲10)
 - 非製造業 ▲10(前年同月比▲17)
- 前月比DI値
 - 製造業 20ポイント改善
 - 非製造業 20ポイント悪化

▶景況感(前年同月比)



- DI値▲16(前年同月比▲4)
- 業種別DI値
 - 製造業 ▲20(前年同月比±0)
 - 非製造業 ▲13(前年同月比▲6)
- 前月比DI値
 - 製造業 20ポイント改善
 - 非製造業 3ポイント悪化

業界からの報告

■製造業

●食料品(水産物加工)／ギフト関係は低調だが、ホテル・レストラン等向けの生食料が好調のため、全体の売上は前年同月比120%。

●食料品(洋菓子製造)／自社製品は専門店向けは良かったが、量販店向けが低調の上、円高により輸出は落ち込んだ。全体の売上は91.6%と不振。

●窯業・土石(山採石)／一昨年までは年末から年度末にかけて公共工事が集中し、需要が見込まれたが今年度は、前年を下回る出荷状況である。

●鉄鋼・金属①／全体的には横ばい。熊本のデバイス工場が被災したためデバイス

関連は下降。

●鉄鋼・金属②／昨年より業況は悪化。

●一般機器／半導体製造装置は横ばい状態が続いている。工作機械関係は順調に推移している。また、自動車部品関連は順調な可動状況だが、三菱自動車の燃費偽装問題により関連企業では大幅に生産が落ち込んでいる。

●電気機器／変わらず中国経済の低迷による製造業の景気悪化が止まらない。

●宝飾(研磨)／甲府ジュエリーフェアが開催され、若干売上が伸びた。

●宝飾(貴金属)／低価格商品を製造する企業が少ないため、忙しくなっている。

■非製造業

●卸売(紙製品)／品薄による値上がり傾向。

●卸売(ジュエリー)／国内における宝飾品の流通が停滞。消費マインドが上昇しない限り業況改善はない。また、中国を始めとする海外バイヤーの購買金額が落ち込み、商品も高級品から中・低額品に移行。

●小売(青果)／入荷量の減少から高値取引となっている。

●小売(食肉)／国産牛肉の高騰が昨年から続き、高級部位等は売れなくなっている。仕入価格の上昇分を値上げできず利益確保が困難。

●小売(水産物)／組合員の高齢化や後継者不足等により廃業が増加傾向。

●小売(電機製品)／量販店は依然好調だが、地域小売店は前年を下回った。特に、太陽光発電の受注が半減した。

●小売(石油)／原油価格の上昇に伴い卸売価格も値上がりしているが、販売価格に値上がり分を転嫁できず利益を圧迫。

●美容業／既存の美容室における固定客の高齢化や客単価の低下、低料金店舗の出店も相次いでいるため、組合員企業

の経営は厳しい状況が続いている。

●警備業／警備業務量も少なく料金の見直しなどにより売上は減少したが、収益面では事業期間の長い公共事業が多いことから影響は少なかった。

●建設業(総合)／4月の県内公共工事動向は、前年同月に比べ件数で9%、請負金額で35%増加。

●建設業(型枠)／リーマンショックを上回る不況が続いている。従業員や一時雇用等に対する社会保険料、仕事量の減少に伴う請負単価の低下、新興国による材料買い占めに伴う材料費の高騰等により経営が悪化。

●建設業(鉄構)／県外物件の依存度が高く、県内の景気低迷の影響もあり稼働率が低下。

●設備工事(電気工事)／例年に比べかなり工事量が少ない。

●設備工事(管設備)／経営者の高齢化が進み、後継者がいないため廃業する組合員が出てきている。

●運輸(タクシー)／売上は、前年同月比8%減少。

オピニオン opinion

県産の小麦と酵母で山梨の逸品づくりを!

山梨のパン屋は昭和7年に富士吉田市内に2店が開業したのがはじまりで、戦後になると、日本人の食生活の欧米化によりパン食が普及したことでパン屋も増えました。

最近のパンの市場は、消費者の低価格志向は相変わらずですが、品質を重視した付加価値の高いパンが適切な価格で販売されるようになってきています。また、学校給食のパンには、国内産小麦使用の働きかけもあり、県内では県産小麦を一部使用した給食パンの提供が始まっています。

山梨は周辺を3,000メートル級の山々に囲まれ、災害が少なく住みやすい地域ですが、その反面、人口減少の影響を受けてパンの消費が年々少なくなっています。こうした限られた市場の中で売り上げを伸ばすことは並大抵のことではありません。個々のパン屋が

単独で活動しても限界があることから、組合では、県産小麦の使用を高めるため製粉メーカーと交渉し年間使用量を決めるとともに、小麦生産者と連携しておいしいパンを作ることができる小麦の品質を研究し、最良な品種改良を行い現在に至っています。個々の企業では実現不可能なことが、組合という大きなまとまりがあることで可能になりました。

また、現在、県内各地でパンづくりに適する酵母菌を採取し実用化する研究が進められています。山紫水明な山梨の地で、県産小麦を使用し、地元で採取されたパン酵母で発酵し焼きあげる。そのパンをつまみに、山梨のワイン、日本酒を飲んで頂く。こうした夢を持ち、組合では様々な機関と協力し研究開発しながら、山梨でしか作れない高付加価値のあるパンをつくり、山梨の逸品づくりを目指していきたいと思っています。

●山梨県パン協同組合 理事長 小野 曜氏



会議室・展示会場の予約システムが稼働中 管理事務と経費の削減に大きな効果

●協同組合山梨県流通センター

TOPICS

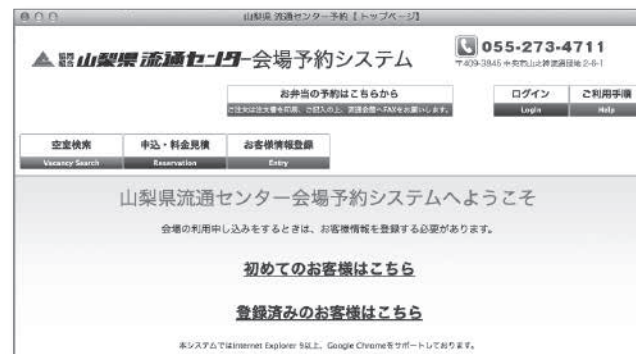
山梨県流通センター(栗山直樹理事長 組合員63社)の組合会館には、22㎡から760㎡の10室の展示室と会議室がある。この貸室の申し込みに昨年10月からインターネットを使ったWeb予約システムを導入し、3月までの半年で626回の利用があった。

流通センターの展示室・会議室は、利用料も安く365日24時間利用可能で、100台以上の駐車場もあり交通アクセスも良いことから、組合員をはじめとして税務署や労働基準局などの公共機関や民間企業などの利用があり、稼働率も高かった。

これまで利用者は、電話で空き室状況を問い合わせた上で予約を行ってきた。新たなWeb予約システムでは、インターネットのサイト上で会員登録を行うだけでスマホやパソコンでいつでもどこからでも空き室の確認と予約ができるという便利なもの。組

合事務局にとっても大幅な管理事務の削減と貸し出しミスの減少につながっている。登録会員も257会員を超え、今年度もすでに9月まで380件以上の予約が入っており、これまで以上に利用が増えることが期待されている。

深沢専務理事は、「これまでは手書きの台帳で予約確認と貸し出し管理を行ってきたために、事務局職員が電話による申し込みの対応に忙殺され、受付ミスや二重貸し出しなどの恐れもあり、事務処理に大きな負担がかかっていた。新システムでは、予約管理だけでなく見積書や請求書の発行も効率的に行えるようになっており、事務局にとって大きな事務の合理化となっている。また、この機会に展示室・会議室のリニューアル、エアコンや机等の更新、LED電球への交換



など、利用者にとっての利便性を高めながら電気代の節約も大きくなっている。」と組合にとってのメリットの大きさを語ってくれた。

■山梨県流通センターの会議室予約は、
<http://yrc-yoyaku.com/ymns/> まで。

新天地山梨で組合活動開始

●横浜国際アパレル協同組合

TOPICS

横浜国際アパレル協同組合(小田切賢二理事長)は、平成27年11月に事務所を横浜市から甲府市に移転した。

移転については、小田切理事長の会社が山梨県内にあること、横浜市の組合員が退会したことを踏まえ、組合運営や新規の事業活動を行うために事務所を山梨に移転することとした。

組合は、平成15年1月に横浜市で設立され、山梨県や神奈川県など東日本13県の繊維製品製造業者を組合員として、共同事業である繊維製品等の共同受注、外国人技能実習生共同受入事業を実施している。

特に、外国人技能実習生共同受入事業については、ベトナム・中国からの技能実習生を受入れており、今年度からは、カンボジアの技能実習生を受け入れることとしている。

小田切理事長は、「現在、定款変更の手続き中だが、山梨に事務所を移転したので、組合名の変更を行っている。また、将来的には、組合員の職種を広げ、事業を拡大していきたいと考えている。組合員は、組合事業を通して、企業の活性化はもとより、技能実習生や企業に人間関係の大切さを教育し、企業運営に役立てていただきたい。」と語った。

組合は、活動をより一層推進していくため、組合員の加入促進を図っていく。

そのため、組合員の技術や経営、マーケティングのノウハウ等を提供しあい、ホームページで紹介する他、インターネットを利用した情報ネットワークの構築等の事業を実施していく予定である。



外国人技能実習生

さらに、技能実習生が日本で習得した技術を母国で生かせるように、ベトナムに職業訓練校を設置していく等、組合活動の活性化を図っていく。

緑と花と太陽のあふれるまちづくりに貢献

●協同組合甲府市造園協会

TOPICS

平成21年に甲府市内の造園業者により設立された協同組合甲府市造園協会(清水文一理事長 組合員18社)は、任意団体の時代を含め、半世紀以上にわたり甲府市の緑化・美化の活動に協力してきた。今年で24回目となった甲府市緑化まつりは、4月17日(日)に甲府市・緑が丘スポーツ公園で開催され、組合員全社が出店した。

まつりは、吹奏楽の演奏やサッカーのリフティング大会、フラワー教室などのイベントや特産品の飲食ブースなど盛りだくさんの内容で家族連れなど約1万人の来場者でにぎわった。その中で、組合では各社が植木や花木の販売を行い、造園・樹木に関する相談コーナーも設けた。また、恒例となっている緑化推進のための苗木の無料配布では、スイカズラ科の半常緑低木「アベリアコンフェッティ」200株が組合より来場者に配布された。

組合は、緑化管理業務の共同受注事業や業界PRのための共同宣伝事業、先進地視察研修や組合員の経営に関する研修会などの教育研修事業を行っている。近年では、ボランティア活動で市内の公園の樹木調査なども行い、甲府市の公園緑化管理に役立っている。

清水理事長は、「緑化まつりへの参画を含め、甲府市との良好な協調関係が築けている。組合の受注も市役所各部署の理解も得て、少額ではあるが件数を伸ばしており、組合員の受注にもつながってい



盛り上がりを見せた「第24回甲府市緑化まつり」

る。今後も甲府市と一層の連携協力を図りながら、市の緑化行政への貢献と組合員の経営・技術の向上に努めていく。」と語った。

「コンプライアンスの基本的な考え方」

●一般社団法人山梨県一般廃棄物協会

TOPICS

経営者研修会を開催

山梨県一般廃棄物協会(篠原充会長 会員数7組合)は、5月28日の通常総会の開催に合わせて、岡本新一氏(山梨中銀経営コンサルティング(株)経済調査部部長)を講師に、「コンプライアンスの基本的な考え方」をテーマに講習会を開催した。

最近、企業のコンプライアンス(法令遵守)が厳しく問われ、企業の存続を左右しかねない大きな事件も発生している。そこで、企業経営を続けていく上で、注意しなければならない会社の業務管理や従業員の意識



講師の岡本新一氏

改革をどのように進めるのかを理解してもらうために、会員企業の経営者を対象に開催した。

講習会では、「コンプライアンス違反はちょっとした不注意から起こるものであり、法的制裁(罰金等)もあるが、それ以上に、多額の損害賠償の訴訟になったり、社会から信頼を失うことで取引解除や売上減少など企業にとって致命的ともいえるダメージを受けることにもなりかねない。」また、「コンプライアンスの実践には、ミスや問題を早期に発見し、被害を最小限に抑える体制づくりが求められる。問題があった場合、隠さずに直ぐに報告・相談するという社員の意識改革と、些細なことでも情報を迅速に共有できる風通しの良い職場づくりが重要である」と身近なところから意識や組織を改革していくことの重要性が説明された。

篠原会長は「我々の仕事は、市町村からの委託



研修会の様子

業務や許可業務であることから、社会的な信頼を維持していくためにも、コンプライアンスへの取り組みは早急に進めなければならない。社員の意識改革や風通しの良い職場づくりといった難しいところから進めることの重要性が理解でき、非常に勉強になった。」と語った。

労災の防止策やストレスチェックについて学ぶ

●甲斐市一般廃棄物協同組合

TOPICS

甲斐市一般廃棄物協同組合(小椋重光理事長 組合員4社)は、労働災害に対する備えの観点から、仕事における安全対策や新たに施行された法律や労働施策に関する知識の習得を目的に、組合の従業員を対象とした労働安全講習会を開催し、20名が受講した。

組合員は、甲斐市から家庭系一般廃棄物の収集運搬業務を受託しているが、労働災害等が発生した場合には業務に対する信頼を欠くだけでなく、委託事業自体の取り消しや多額の経済的な損失



講習会には20名が参加した

などの様々なリスクを抱えており、危険に対する従業員への日常的な意識付けが重要になっている。

また、こうした現状に加え、新年度に入り山梨県内では労災死亡事故が相次いでいることから、廃棄物の収集運搬業務を行う際の労働災害の防止について、従業員の安全に対する意識の向上と作業安全を徹底する講習会となった。

2時間の講習会では、加藤里美社会保険労務士から、山梨県の労災発生の現状や、転倒災害防止対策、災害防止活動、危険予知活動(KY活動)、危険の見える化(リスクアセスメント)などを学びながら、個人ワーク、4人1組でのグループワークを通じて課題討議や意見交換などを行った。また、ストレスチェック制度など、新たな労働施策と事業所における対応について説明を受け、項目に基づいてのチェック表による診断も実践した。



グループワークでの課題討議

小椋理事長は「我々は、行政から業務受託をしていることから、労災の状況によっては企業の信頼性だけでなく、委託事業自体の取り消しなどにつながる可能性もあり、労働災害の潜在的な危険に対する従業員への日常的な意識付けが重要になっている。こうした講習会を継続的に開催して、経営者と従業員の安全衛生に対する意識を維持していきたい。」と話していた。

ログハウスをもっと身近に!

～大学生が販促策を提案～

●ログクラフト事業協同組合

TOPICS

ログクラフト事業協同組合(齊藤友一理事長)では、昨年度までの2年間、中央会で実施した「学生ビジネストライアル事業」を活用し、山梨英和大学の学生のアイデアを取り入れて、組合が取り扱う「3坪ログハウス」の販売促進の方法を検討した。

初年度は3坪ログハウスの活用例や特徴をもとに効果的な宣伝方法について検討し、学生らが考案



学生が組み立てた3坪ログハウス

したキャッチコピーなどを使用して、販売促進用のパンフレットを作成した。ログハウスの名称に採用された「信玄ログ」は、材

料に県産の杉材を使用していることから、武田信玄をイメージして名付けられた。キャッチコピーにも武田信玄の旗印「風林火山」を引用し、風…1週間ほどで完成、林…防音効果が高い、火…準防火基準をクリア、山…18cm角の無垢材による重量感といった特徴に関連付けた。

翌年度は、大学の敷地内でのログハウス組み立て過程をドラマ仕立ての販売促進のオリジナル動画として制作した。脚本等は専門家のアドバイスを受けたが、主演から撮影～編集を学生自身が行い、出来上がった動画はインターネットの動画投稿サイトYOUTUBEで「男女7人ログハウス物語」として検索・閲覧が可能。組合にとって学生からの新鮮な提案を聞いたことは、ログハウスの魅力の再発見にもつながり、今後の販路開拓に向けて参考となる有意義な交流となった。



学生たちが大学構内でログハウスを製作

組合の販売している3坪ログハウスは、自分で組み立てるセルフビルドからプロのログビルダーが全て組み立てるものまで、ユーザーのニーズに応じて販売している。3坪ログハウスに興味を持たれた方は、組合のホームページをご覧ください。

チャレンジ! 6次産業化

6次産業化とは、農林漁業者(1次産業)が地域にある農産物等を活用し、商工業者と連携して加工(2次産業)や流通・販売(3次産業)に取り組み、経営の多角化を進めることです。
このコーナーは、中央会が6次産業化サポートセンターとして支援している事業者の取り組みを紹介します。



高野代表取締役

山梨県産ぶどうを活用した レスベラトロール高含有の新商品開発と販売

●株式会社 東夢 代表取締役 高野 英一 氏

6次産業化に取り組むことになった経緯は?

勝沼町鳥居平地区は、ワイン用ぶどうのブランド価値が高い産地ですが、生産者の高齢化や後継者不足等による耕作放棄地の増加が地域の重要な問題となっていました。生まれ育った勝沼の現状を放ってはおけないという思いから、定年退職後の平成14年に耕作放棄地の開墾をはじめました。当初は、無謀な挑戦と言われましたが、「サラリーマン時代には味わえなかった感動を多くの人と共有したい、土地を蘇らせたい」と第二の人生を謳歌したいという夢を持つ同世代の仲間とともに、平成16年に(株)東夢として法人



蘇った急こう配の鳥居平畑



ワインパミス塩、ブドウジュース

化し、ワイナリー経営をスタートしました。

当初より援農者や農業体験者を受け入れてきましたが、ワイン用ぶどうの安定確保と経営の安定を図るために自社農園の規模拡大と年間を通じた売上の平準化の必要がありました。そこで、貯蔵が必要なワインより換金性が早い商品の開発を検討しました。

既存商品との差別化を図るため、自社製造を行うことにし、ポリフェノール的一种であり、長寿遺伝子を活性化する働きがあるといわれているレスベラトロールに着目し、独自製法によるブドウ品種別のレスベラトロール高含有100%生ジュースの製造を計画しました。また、口腔ケアに効果があるとされているオレアノール酸が含まれているワインパミス(ワインの

搾りかす)の新商品開発に取り組むこととしました。平成24年に6次産業化総合化事業計画の認定を受け、平成25年には整備事業補助金を活用して加工場を整備しました。

6次産業化への課題は何でしたか?

平成26年より製造を開始しましたが、ワイン製造過程のぶどう圧搾で作るジュースはワインよりもブドウが必要なため、ワイン並の価格となってしまう、消費者に付加価値の高さを認めてもらうため、200ccの飲みきりサイズに変更したところ、売上が増えつつあります。一方、ワインパミスを用いた商品は、マスコミに取り上げられた効果もあり徐々に認知度が向上しており、新たな商品の開発も検討している段階です。

今後の展開は?

ブドウ農家の高齢化による耕作放棄地の増加は、新規就農者の増加や企業の農業参入では追いつかない状況です。今後も購入・借入による畑の確保、新規就農者の雇用、原料の増産を図ります。ブドウの品種ごとに、垣根仕立てから一文字短梢による棚栽培に切り替え、省力化と収量増加を図ります。また、生食用ではなく加工専用として栽培することで、高齢者や新規就農者、農援者にとっても作りやすい環境にし、自社の雇用従事者の確保だけでなく、地域の高齢者の営農の継続、耕作放棄地の解消につなげ地域へ貢献したいと考えています。

やまなしものづくり最前線!

市町村の現地調査の効率化に寄与する 地理情報クラウドサービス

●株式会社 MARS 代表取締役 田中 進 氏

株式会社 MARS(田中 進代表取締役 都留市平栗)では、平成24年度のものづくり補助金を活用し、「市町村職員が実施する現地調査の効率化に寄与する地理情報クラウドサービスのシステム開発」に取り組んだ。

MARSは、2003年にITサービスを通じて地域と経済成長に貢献することを目的に設立され、近年注目

を集めている地理情報システム(Geographic Information System)の企画・設計・開発・運用支援をおこなうシステムの開発や、民間企業向けサービスとして、富士山周辺エリアのFace bookでの紹介とホームページ制作を行ってきた。

2004年に行政向けに開発した地図システム(都市計画、固定資産管理等で活用)を全国の市町村農業委員会等約100団体が導入。これまでのシステムは、調査員がカメラ・現況図等を持ち現地確認後、データのPC入力など非効率な面があり、更に農業委員会が保有する農地台帳のウェブサイトでの公表が義務化されたことにより正確性が求められることとなった。そこで、MARSではこうした問題点の解決と将来的な調査の簡便化のために、調査地図の表示や調査結果の入力がその場でおこなえるタブレットを用いた『現地調査支援シ

ステム』の開発に取り組み、国土地理院の地図やグーグルマップの地形図、市町村が保有する地番図を重ね合わせた表示を

可能にし、GPS機能を用いた現在位置や地番検索による該当位置の地図表示機能を付加した他、キーボードからの入力だけでなく音声入力にも対応し、調査結果が視覚的に判断できるように着色をおこなえる機能も開発し、使い勝手のいいものとなった。

田中社長は、「今後は、現状当社の地図システムを導入している約100団体の農業委員会への売り込みと、全国の農業委員会をターゲットとしたインターネット販売を行っていきたい。更に、普及が進むタブレット端末や既存の携帯電話キャリアのデータ通信網を用いたシステムの開発にもチャレンジしていきたい。」と引き続き開発への夢を語ってくれた。



説明してくれる田中社長



タブレットに直接入力できる

中央会では、平成24年度より国が行う「ものづくり補助金」の山梨県地域事務局として試作開発等に取り組む事業者への補助金交付や事業推進の支援に取り組んでいます。このコーナーでは、「ものづくり補助金」を活用し、新たな事業展開のための試作開発に取り組む事業者を紹介します。

平成28年度 山梨県中小企業団体中央会表彰

山梨県中小企業団体中央会 感謝状

● 感謝状(退任役員) 7名

梅本実	(山梨県パン協同組合)
岡村満	(山梨県生花商業協同組合)
沖山猛	(山梨県トラクターミナル協同組合)
五味節夫	(山梨県信用金庫協会(山梨信用金庫))
坂本丈一	(上野原工業団地事業協同組合)
中出英三	(一般社団法人山梨県鉄構溶接協会)
(故)中込正明	(山梨県型枠工事協同組合)

● 感謝状(退任理事長) 19名

市川誠一	(連雀事業協同組合)
梅本実	(山梨県パン協同組合)
沖山猛	(山梨県トラクターミナル協同組合)
橘田和俊	(甲州市管工事協同組合)
小宮山二三男	(甲府市廃棄物事業協同組合)
斉藤良太	(甲府菓子工業協同組合)
坂本丈一	(上野原工業団地事業協同組合)
佐野和保	(西嶋和紙工業協同組合)
武田信彦	(山梨県味噌醤油工業協同組合)
田辺裕人	(山梨県スポーツ専門店協同組合)
蔦木利男	(大月織物協同組合)
中出英三	(一般社団法人山梨県鉄構溶接協会)
(故)中込正明	(山梨県型枠工事協同組合)
保坂貞仁	(山梨県不動産業協同組合)
望月朝右衛門	(ふじかわ協業組合)
山田新太郎	(甲府市管工事協同組合)
山本重成	(高根クラインガルテン企業組合)
雪江美也	(朝日通り商店街協同組合)
渡辺忠男	(山梨県撚糸工業組合)

山梨県中小企業団体中央会 会長表彰

● 優良組合 1組合

ふじかわ協業組合

● 組合功労者 23名

雨宮昌幸	(山梨県カーリサイクル協同組合)
飯島一	(山梨県板金工業組合)
石原英司	(上野原機械器具工業協同組合)
石水通由	(山梨県造園建設業協同組合)
大堀明見	(山梨療術業協同組合)
加賀美孝征	(山梨療術業協同組合)
小林達也	(山梨県自動車整備商工組合)
佐々木英雄	(山梨県電気工事工業組合)
清水勇	(山梨県自動車整備商工組合)
清水勝一	(山梨県飲食業協同組合)
仙洞偉親	(山梨県美容業生活衛生同業組合)
武井隼人	(南アルプス市管工事協同組合)
内藤一好	(山梨県菓子工業組合)
内藤公明	(山梨県自動車整備商工組合)
中島英俊	(山梨県食品工業団地協同組合)
中田誠志	(岳麓自動車検査事業協同組合)
名取洋子	(山梨県美容業生活衛生同業組合)
西克弘	(山梨県電気工事工業組合)
野村文広	(山梨県美容業生活衛生同業組合)
広瀬祐一	(山梨県蒟蒻原料商工業協同組合)
古屋秀子	(山梨物流事業協同組合)
吉澤光秀	(山梨県電気工事工業組合)
若林正司	(山梨県わた寝具商工組合)

● 青年部功労者 3名

浅川俊彦	(山梨県菓子工業組合青年部)
功刀健	(山梨県板金工業組合青年部)
西田喜之	(山梨県カーリサイクル協同組合青年部)

● 優良専従職員 9名

遠藤雅喜	(山梨県民信用組合)
大井浩男	(山梨県民信用組合)
小川好博	(峡北自動車整備協業組合)
篠原良美	(岳麓自動車検査事業協同組合)
志村広史	(甲府市資源回収協同組合)
塚原秀典	(山梨県自動車整備商工組合)
安留重雄	(山梨県民信用組合)
渡邊涼子	(石和温泉旅館協同組合)
千野哲宏	(山梨県中小企業団体中央会)

Come on! Truck Driver!



これからは、トラボーイ、トラガール

トラックドライバーの仕事って何？荷物を運ぶ仕事？いいえ、トラックドライバーの「仕事」は「運ぶ仕事」ではなく「届ける仕事」です。ご存知でしょうか、国内物流の約9割を担っているのはトラックであることを。*今日出した荷物が明日には届く* そんな「当たり前」の陰にはトラックドライバーがいることを。荷物を待つ人のもとへトラックドライバーは預かった荷物とともに「生活・経済」を後ろに載せて、より確実に、環境に配慮しながら、今日も走り続けています。トラックの魅力を教えてほしい？それは乗ってみればわかります。人の想いを届けてみればわかります。

さあ未来へと走ってみよう、トラボーイ、トラガールとして。

平成27年度環境標語最優秀作品

トラックが僕らの未来を守ります

暮らしと荷物と環境を

(一社)山梨県トラック協会・(公社)全日本トラック協会

食の展示・商談会

入場無料

やまなし食のマッチングフェア2016 in TOKYO

来場のご案内

太陽や、大地の自然の恵みをたっぷりうけた、地域で愛される食材、産地と製法にこだわった農産物をご紹介します。

来場者(仕入企業)大募集!

■日時 7月21日(木) 10:00~17:00

■会場 京王プラザホテル(新宿)本館4階

■主催 株式会社山梨中央銀行

■お問い合わせ先 山梨中央銀行の本支店 または事務局055-224-1091

http://www.yamanashibank.co.jp/

観光商談会 同時開催! やまなしツーリズムフェア

来場登録はこちらから

中小企業者のための共済事業

共済にかけて安心 伸びゆく企業

普通・総合・新総合火災共済

皆様の財産を火災や自然災害等からお守りする共済制度です。

生命傷害共済

病気・けが等により死亡や、けがによる入・通院費用等を保証する共済制度です。

休業補償見舞金共済

災害等によって休業した場合にその損失を補償する共済制度です。

医療総合保障共済

医療(病気・けが)共済とがん共済をセットした共済制度です。

当組合は、中小企業とその経営者・従業員の方々に対象とした共済事業を行っております。

3つの特色で皆様の企業をパワフルにバックアップします。

●安い掛金 ●迅速な支払 ●剰余金は契約者に還元

山梨県火災共済協同組合

山梨県中小企業共済協同組合

甲府市中央1-12-37 IRIXビル3階

TEL(055)235-7564 FAX(055)235-7538

情報BOX

「中小企業の森整備事業」のご案内

日時

平成28年6月18日(土) 9:00～
【受付 8:30～】 ※小雨決行

場所

金川の森 (笛吹市一宮町国分1162-1)

中央会創立50周年を記念し、「金川の森」に植樹した中小企業の木々も元気に育っております。当会では昨年に引き続き中小企業の森の整備作業を実施し、その育成に努めていく予定です。皆様のご参加をお待ちしております!

※お申込みにつきましては、別途ご案内をさせていただきます。

●問い合わせ及び申込先

山梨県中小企業団体中央会 地域開発課
TEL:055-237-3215 FAX:055-237-3216



組合員の為の共同事業を強力にバックアップします。

取引力強化推進事業の公募が開始されました。

1.事業内容

組合員である中小企業者の事業の活性化策として組合が行う共同受注事業や共同販売事業などの経済事業をより効果的に行う目的の為、組合がつくるホームページ及びチラシの作成、組合ブランド構築の為のコンセプト作り、ロゴマークの作成など専門的な見地を活用した共同事業の推進をバックアップします。

2.補助対象者

山梨県に主たる事業所を置き、この事業を山梨県内で行う小規模事業者(従業員数20名以下(商業またはサービス業者は5人以下)が構成員の1/2以上である協同組合、企業組合、協業組合等

3.公募受付期間

平成28年7月29日まで

4.補助金額・補助率及び補助対象経費

補助金額は50万円を上限 補助対象経費総額の2/3以内
※予算に上限があるため、対象組合は僅かです。

5.補助対象経費

謝金、会議費、印刷費、委託費など

●詳細については中央会ホームページをご覧ください。
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp/

●問い合わせ 連携組織課 TEL:055-237-3215

セーフティードライブ・チャレンジ123
の参加者を募集しています

山梨県では、交通安全事業の「セーフティードライブ・チャレンジ123」を実施しています

セーフティードライブ・チャレンジ123とは

運転免許を持つ人(県内在住者・県内在勤者)が5人1組でチームを作り、123日間、無事故無違反を目指す取り組みです。
◆チャレンジ期間：7月21日～11月20日
◆参加部門：一般、ファミリー、高校生、シルバーの4部門。

参加するメリット

◆交通事故・交通違反の防止
チャレンジに参加した人は、参加していない人と比べ、交通事故・交通違反率が低いことが証明されています。
◆その他の特典もあります
チーム5人全員が無事故無違反を達成すると、総額350万円相当の景品が当たる抽選会に参加できます。
また、参加者は1年以上無事故無違反であれば、スーパーなど、全国の店舗で割引やポイントサービスが受けられるSDカードが貰えます。

申込方法

◆申込期間：6月1日～6月30日
①5人1組でチームを編成します。
②申込書に必要事項を記載・押印し、交通政策課又は各地域県民センターに郵送・持参してください。申込書は、警察署、市町村役場、郵便局などで入手できます。交通政策課までご連絡を頂ければ、郵送もいたします。
③1チーム3,150円(無事故無違反を確認するための運転記録証明書申請手数料)を、申込書添付の払込取扱票を使って郵便局で振り込んで下さい。

交通事故を1件でも減らすため、多くの方のご参加をお待ちしております!!

●問い合わせ先 山梨県リニア交通局 交通政策課 TEL:055-223-1353

公益財団法人 山梨中銀地方創生基金

平成28年度助成事業募集のお知らせ

山梨中銀地方創生基金は、地方創生に資する取組を行う団体や個人等への助成を通じて、地域社会の繁栄と地域経済の活性化に寄与することを目的に、平成27年12月に設立され、平成28年3月、山梨県から公益認定を受け、公益財団法人に移行しました。
当財団では、以下の4つの助成事業の助成先を募集しますので、助成を希望される方は募集要項にて詳細をご確認頂き、ご応募ください。
募集要項は、当財団ホームページ(<http://www.yamanashi-chihouseisei.or.jp>)に掲載しております。

起業・創業に対する助成事業

地域産業資源を活用した事業を行う中小企業等に対する助成事業

U・I・Jターンする個人に対する助成事業

技術等向上に取り組む個人等に対する助成事業

●詳細は … 公益財団法人 山梨中銀地方創生基金 TEL:055-224-1535

平成28年度の雇用保険料率が引き下がります

■雇用保険法等の一部を改正する法律案」が平成28年3月29日に国会で成立しました。
このため、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの雇用保険料率は、以下の表のとおり引き下がります。

■平成28年度の失業等給付の雇用保険料率は、労働者負担・事業主負担とも1/1000ずつ引き下がります。

■併せて、雇用保険二事業の保険料率(事業主のみ負担)は、0.5/1000引き下がります。

●詳しくは、山梨労働局 総務部 労働保険徴収室へ
TEL:055-225-2852 FAX:055-225-2782

【平成28年度の雇用保険料率】

事業の種類	負担者	①労働者負担 (失業等給付の保険率のみ)	②事業主負担		①+② 雇用保険率	
			失業等給付 の保険率	雇用保険二事業 の保険率		
一般の事業		4/1000 (5/1000)	7/1000 (8.5/1000)	4/1000 (5/1000)	3/1000 (3.5/1000)	11/1000 (13.5/1000)
農林水産・清酒製造 の事業		5/1000 (6/1000)	8/1000 (9.5/1000)	5/1000 (6/1000)	3/1000 (3.5/1000)	13/1000 (15.5/1000)
建設の事業		5/1000 (6/1000)	9/1000 (10.5/1000)	5/1000 (6/1000)	4/1000 (4.5/1000)	14/1000 (16.5/1000)

※ ()内は平成27年度の雇用保険料率です。

この印刷物は、ベジタブルオイルインクを使用しております。